

以下、本文-----

病理学的分類した悪性軟部腫瘍に対するトラベクテジンの有効性調査

1. 研究の対象

2015 年 4 月～2016 年 10 月に当院でトラベクテジンのがん化学療法を受けられた方

2. 研究目的・方法

トラベクテジンの適応症は悪性軟部腫瘍であるが、悪性軟部腫瘍は病理学的では細分化されている。また本剤は粘液性脂肪肉腫および平滑筋肉腫に従来標準治療薬として用いられているダカルバジンと比較して効果的であると報告がある。そこで本剤をより効果的に用いるため、当センターにおいてトラベクテジンの投与歴がある患者を病理の結果に基づいて粘液性脂肪肉腫・平滑筋肉腫群とそれら以外の群と振り分け、本剤の投与継続率を調査する。

研究期間

倫理審査委員会承認後 ～ 2019 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 薬局 岩西 雄大

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究責任者：坂上 嘉浩

-----以上